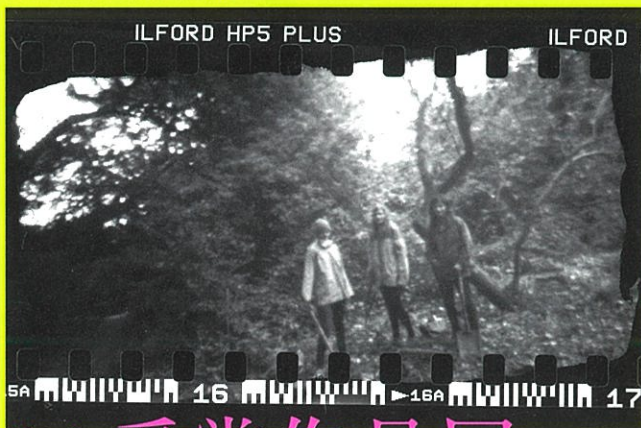
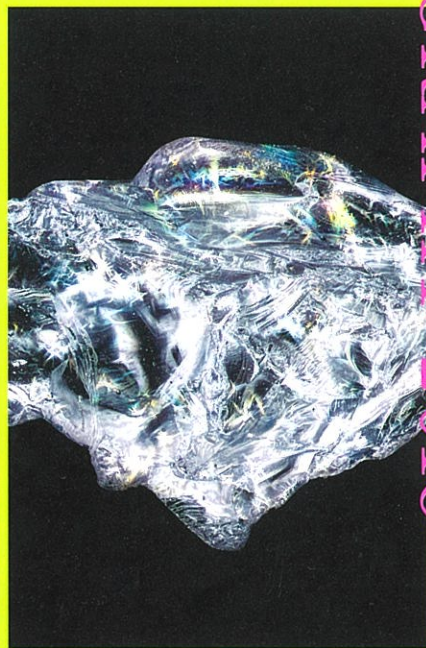
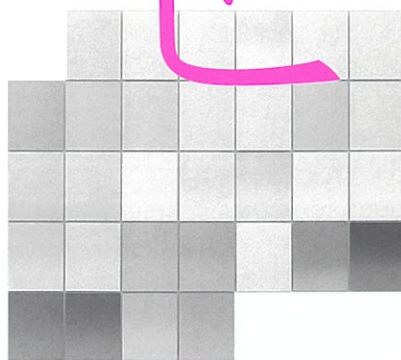
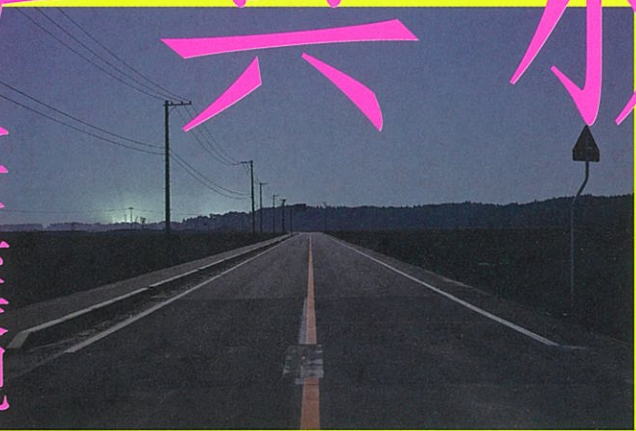


写真新世紀

THE EXHIBITION OF NEW COSMOS OF PHOTOGRAPHY 2018

写真表現の可能性に挑戦する新人写真家の
発掘・育成・支援を目的とするフォトコンテスト



2018 年度「第41回公募」受賞作品展

10.27 SAT. — 11.25 SUN.

東京都写真美術館 地下1階展示室 入場無料

【開館時間】 10:00 ~ 18:00 (木・金曜は20:00まで) ※入館は閉館の30分前まで 【休館日】 毎週月曜日

東京都写真美術館 〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL 03-3280-0099

主催=キヤノン株式会社 共催=東京都写真美術館

【お問合わせ】 キヤノン株式会社 写真新世紀事務局 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2 TEL 03-5482-3904

Canon

写真で何ができるだろう？
写真でしかできないことは何だろう？

第41回公募受賞作品展

「写真新世紀」は、写真表現の可能性に挑戦する新人写真家の発掘・育成・支援を目的として、キャノンが1991年にスタートした文化支援プロジェクトです。

銀塩・デジタル写真を問わず、自由で独創的な写真表現を応援しており、国内外で活躍する優秀な写真家を多数輩出するなど新人写真家の登竜門として広く認知されています。これまでの応募者総数は29,398（組）となっております。

「写真新世紀」は2015年度を機に、撮影機器の進化に合わせた静止画・動画を含むデジタル作品の応募も開始しました。ジャンルを問わない新しい視

優秀賞受賞者

※五十音順敬称略



澤田 知子 選

内倉 真一郎
「Collection」



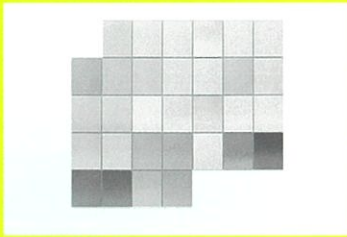
サンドラ・フィリップス 選

岡田 将
「無価値の価値」



杉浦 邦恵 選

佐々木 香輔
「Street View」



エミリア・ヴァン・リンデン 選

ソン・ニアン・アン
「Hanging Heavy On My Eyes」



さわ ひらき 選

デレク・マン
「What Do You See, Old Apple Tree?」



安村 崇 選

別府 雅史
「2011-2018」



榎木 野衣 選

山越 めぐみ
「How to hide my Cryptocurrencies」

佳作受賞者

イシダ マイ (サンドラ・フィリップス 選)
大塚 敬太 (エミリア・ヴァン・リンデン 選)
北村 真一 (杉浦 邦恵 選)
鬼頭 佑輔 (澤田 知子 選)
キム・キュンボン (安村 崇 選)
小林 寿 (榎木 野衣 選)
佐々木 由香里 (さわ ひらき 選)
タカデ アズサ (杉浦 邦恵 選)
武谷 大介 (サンドラ・フィリップス 選)
蔡 淵琦-Cai Yuan-qi (さわ ひらき 選)
肥後 亮祐 (澤田 知子 選)
三川 キミ (榎木 野衣 選)

審査員

〈左から〉
澤田 知子 (アーティスト)
さわ ひらき (美術家)
サンドラ・フィリップス
(サンフランシスコ MoMA 名誉キュレーター)
安村 崇 (写真家)
杉浦 邦恵 (写真家)
榎木 野衣 (美術評論家)
エミリア・ヴァン・リンデン
(Unseen アーティスティック・ディレクター)



点による作品、作家の創作活動を支援出来るよう、応募システムを整え、グローバルに公募を展開しています。この新しい試みに、今年は1,992名の方がチャレンジされ、その中から審査員7名がそれぞれに優秀賞、佳作を選出しました。「写真新世紀展 2018」では、それら受賞作品をご紹介します。11月2日（金）には、グランプリ選出公開審査会を開催し、優秀賞受賞者の中から本年度のグランプリが審査員の合議の下、選出される予定です。グランプリには、賞金100万円とキャノンのカメラ製品50万円相当が贈られます。会場には、2017年度のグランプリ受賞者トロン・アンステン&ベンヤミン・ブライトコプフの新作個展を同時開催する他、開催初日の10月27日（土）には、出展者によるアーティスト・トークを開催します。また、関連イベントとして審査員によるレクチャーやトークショーを企画する他、2018年度の応募者への支援として、審査員から直接講評してもらえるポートフォリオレビューも開催します。

この機会に才能溢れる若手写真家たちの現代を見つめる斬新な眼差しと写真表現の可能性に触れて頂ければと思います。

10.27 sat. アーティスト・トーク

日時 2018年10月27日（土）
第一部 14:30～15:30 / 第二部 16:00～17:30

会場 東京都写真美術館 地下1階展示室
入場無料（どなたでもお気軽にご参加ください）

内容 第一部 2018年度佳作受賞者による作品紹介と制作意図の説明

第二部 2018年度優秀賞受賞者と2017年度グランプリ受賞者による作品紹介と制作意図に関するプレゼンテーション



11.2 fri. グランプリ選出公開審査会、表彰式

優秀賞7名がご自身の作品についてプレゼンテーションを行い、審査員7名の審議により本年度のグランプリを選出します。

日時 2018年11月2日（金） 入場は開演の15分前
審査会 15:00～17:00
表彰式 17:40～18:00 受賞祝賀会 18:00～19:30

会場 東京都写真美術館 1階ホール、他

定員 先着180名
入場無料 自由席 先着順 要事前予約

申込方法 以下のとおりメールにて、お申込みください。
メールの表題に「グランプリ選出公開審査会への参加希望」と明記し、住所、氏名、参加人数（2名様まで可）を明記してください。
cast@web.canon.co.jp 「写真新世紀公開審査会申込センター」へ送信してください。
なお2名様で参加希望の方はその方の氏名もご記入ください。
（個人情報の取扱いについては写真新世紀ホームページにてご確認ください。）

受付期間 10月1日（月）より受付を開始し、満席になり次第終了します。
（満席のお知らせはホームページで行います。）

当選結果 返信メールにてご通知します。当日はその通知メールをプリントアウトの上、お越しください。（入場時に確認させていただきます。）

※公開審査会終了後、17:45頃から佳作・優秀賞の表彰、グランプリの発表・表彰を行う表彰式の他、祝賀会も開催します。



オーディエンス賞

優秀賞・佳作受賞者の展示作品を対象に来場者の方々が、1番印象に残る秀作に1票を投じるオーディエンス賞を新設します。投票数が最も多かった作家には、キャノン製カメラが贈られるほか、その作家を選んだ投票者の方にも抽選で同じカメラを進呈します。お気に入りの作品にぜひご投票ください！

【お問い合わせ】キャノン株式会社 写真新世紀事務局 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2 TEL 03-5482-3904 【詳細はHPへ】 global.canon/ja/newcosmos

11.3 sat. レクチャー / トークショー

審査員によるレクチャーを二部構成で行います。一部は今年で5年目を迎えるアムステルダムのUnseenアートフェアでアーティスティック・ディレクターとして活躍されるエミリア・ヴァン・リンデンによる「Unseenから見た写真マーケットの展望」についてのレクチャーと二部は、サンドラ・フィリップス&清水 稔による「写真新世紀から見る写真のいま」についてのトークショーを開催します。国際化に軸を切る写真新世紀の現場から見る次なる写真の世界を考察します。奮ってご参加ください！

日時 2018年11月3日（土）
会場 東京都写真美術館 1階ホール
定員 180名 入場無料 自由席 先着順 入れ替え制
要事前予約 通訳あり

第一部 エミリア・ヴァン・リンデン
「Unseenから見た写真マーケットの展望」
時間：14:00～15:30

第二部 サンドラ・フィリップス & 清水 稔トークショー
「写真新世紀から見る写真のいま」
時間：16:00～17:30

申込方法 メールで表題を「レクチャー申し込み」とし、ご希望の部とお名前、電話番号を明記の上、cast@web.canon.co.jpまで送信してください。



11.4 sun. ポートフォリオ・レビュー

日時 2018年11月4日（日） 14:00～17:00

会場 東京都写真美術館 1階スタジオ 入場無料

対象 2018年度【第41回公募】応募者

レビューアー 2018年度審査員、他を予定しています。



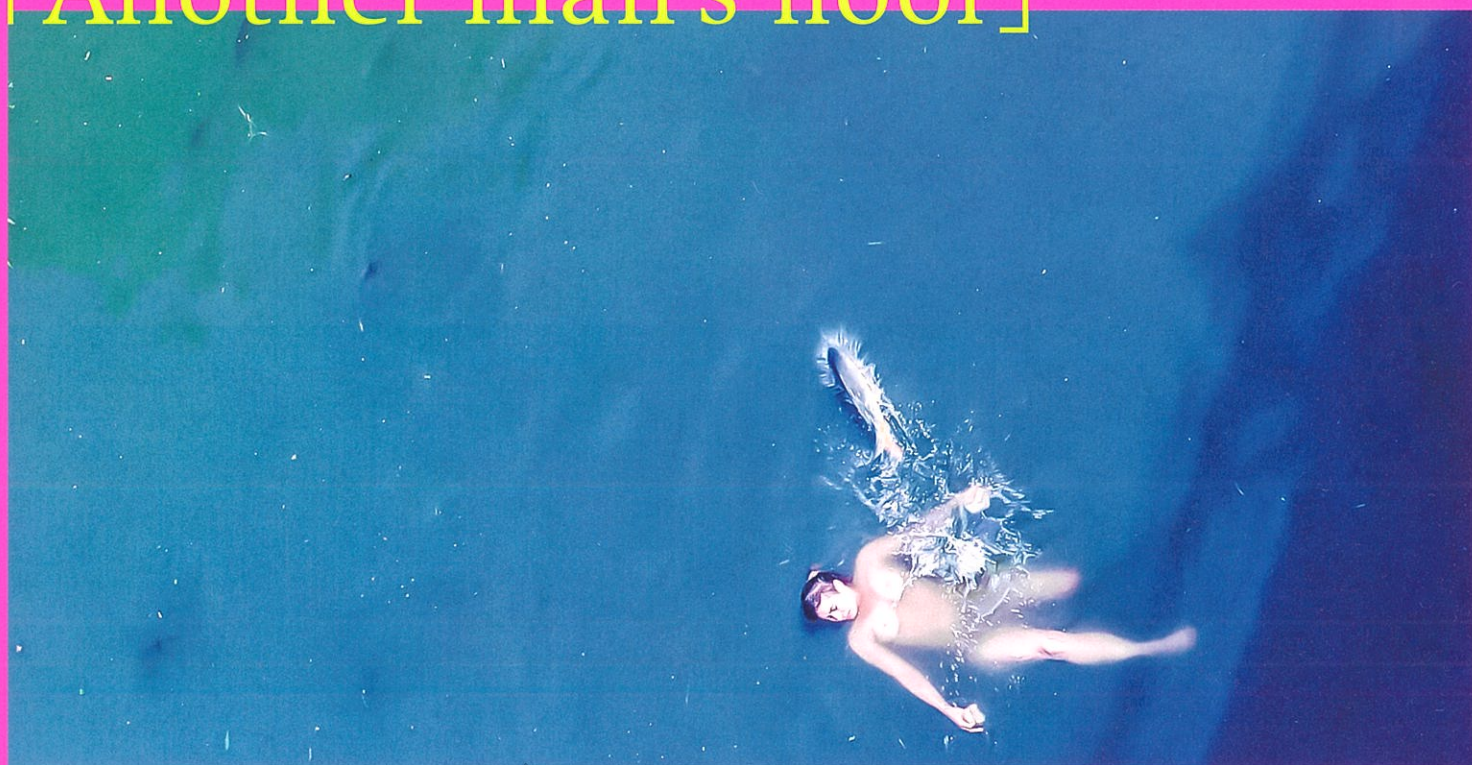


〔同時開催〕2017年度グランプリ受賞者新作個展

トロン・アンステン &
ベンヤミン・ブライトコプフ

「Another man's floor」

物語は、ヨーロッパを南から北にかけて、対話形式のパフォーマンスを通して組み立てられていく。グリーンランド海の流水から始まり、黒い森（ドイツのシュヴァルツヴァルト）にある人工の湖にまで広がっていく。物語が展開する中で、「Another man's floor」という視覚的かつ詩的な作品を形成していく。



TOP MUSEUM
東京都写真美術館

至 渋谷 JR恵比寿駅 東口 動く通路 恵比寿ガーデンプレイス
日比谷線恵比寿駅 1番出口 TOP MUSEUM

JR 恵比寿駅東口より徒歩約7分／東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分
専用の駐車場はございません。お車でご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。